

◆ 令和2年2月7日 (金) 日程

8:00	8:35	9:20	9:40	10:25	10:40	10:55	12:00
受付	授業Ⅰ	移動	授業Ⅱ	移動	研究の概要	分科会Ⅰ	昼食

※本校は**幼小一貫教育**にも取り組んでおります。当日は**本庄幼稚園**での授業公開も行います。

公開授業Ⅰ 8:35~9:20

教科等	学級	授業者	単元・題材・主題
特別の教科 道徳	1-1	山下 健太	よりよい自分になるために
音楽科	2-3	御領原 翔太	音をあわせて楽しもう
外国語活動	3-1	藤崎 まなみ	絵本の世界へようこそ
総合的な学習の時間	5-1	嶋田 恭子	本庄まんぶくプロジェクト
国語科	6-1	平田 昌志	登場人物の関係や生き方を捉え、海の命「人生録」を書こう
特別支援教育	あおぞら5	山下 仁士	自立活動「こんなとき どうする? パート2」

公開授業Ⅱ 9:40~10:25

教科等	学級	授業者	単元・題材・主題
算数科	1-3	古賀 穂乃香	おおきい かず
体育科	2-1	熊本 晋作	ボール蹴りゲーム
国語科	4-1	江里口 大輔	気持ちの変化が伝わる巻物「ごんぎつね伝」をつくろう
プログラミング教育	5-1	重富 俊彦	図画工作科「コマコマアニメーション3D」
外国語科	5-2	高柳 澄夫	Let's go to まんぶく place!
特別支援教育	あおぞら3	小副川 鮎	生活単元学習「やってみよう! 2020 あおぞらオリンピック」
日本語指導	2-2児童	西村 常裕	組み合わせたことばをつかおう

分科会Ⅰ 10:55~12:00

教科等	研究主題	発表者	司会者	助言者
国語科	言葉を通して自ら学びを深める子供が育つ国語科学習	江里口 大輔	佐賀市立西与賀小学校 高木 公裕 先生	佐賀大学教育学部 達富 洋二 先生 竜田 徹 先生
音楽科	「聴く」ことを楽しむ子供が育つ音楽科学習	御領原 翔太	佐賀大学教育学部附属小学校 向井 千晶 先生	佐賀大学教育学部 荒巻 治美 先生
体育科	自分の考えをもち、運動を楽しむ子供が育つ体育科学習	熊本 晋作	佐賀市立循誘小学校 溝口 健太郎 先生	佐賀大学教育学部 堤 公一 先生
特別の教科 道徳	自らよりよい生き方を求めて実践しようとする子供が育つ道徳科学習	山下 健太	佐賀市教育委員会学校教育課 森 隆久 先生	佐賀大学教育学部 石井 宏祐 先生
外国語科	進んで英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする子供が育つ外国語科学習	高柳 澄夫	佐賀市立兵庫小学校 溝口 隆一郎 先生	佐賀大学教育学部 林 裕子 先生
総合的な学習の時間	自分たちの生活を自分たちでつくる子供が育つ総合的な学習の時間	嶋田 恭子	佐賀大学教育学部附属小学校 森田 祐介 先生	佐賀大学教育学部 栗原 淳 先生
特別支援教育	自他の思いを大切に、生き生きと学びに向かう子供が育つ特別支援教育	山下 仁士 小副川 鮎	佐賀市立小中一貫校 松梅校小学部 木田 啓二 先生	佐賀大学教育学部 芳野 正昭 先生
日本語指導	外国につながる子供の日本語能力向上を目指す日本語指導	西村 常裕	佐賀市立神野小学校 田中 あや 先生	東京学芸大学 菅原 雅枝 先生

13:00	13:45	14:00	15:05	15:20	16:35
授業Ⅲ	移動	分科会Ⅱ	移動	学校長挨拶	講演
					閉会

公開授業Ⅲ 13:00~13:45

教科等	学級	授業者	単元・題材・主題
図画工作科	1-2	市丸 幸太郎	つくろう! しんばこ王国
算数科	2-2	久野 優	図をつかって考えよう
社会科	3-2	酒井 一樹	事故や事件から暮らしを守る
特別活動	4-2	黒岩 卓也	みんなで「楽しい」をつくるには?
プログラミング教育	4-3	陶山 淳史	総合的な学習の時間「本庄小のことおしえるよ」
理科	5-3	富永 駿	ものとのけ方
家庭科	6-2	高月 裕子	工夫しようおいしい食事

分科会Ⅱ 14:00~15:05

教科等	研究主題	発表者	司会者	助言者
算数科	日常の事象から数理を見だし数学的に表現しようとする子供が育つ算数科学習	久野 優	佐賀市立北川副小学校 川内丸 友子 先生	佐賀大学教育学部 瀧川 真也 先生
理科	自然の事象をよみとく子供が育つ理科学習	富永 駿	佐賀市立高木瀬小学校 秋次 裕輔 先生	佐賀大学教育学部 世波 敏嗣 先生 岡島 俊哉 先生
社会科	社会への関わり方を考え続ける子供が育つ社会科学習	酒井 一樹	佐賀市立巨勢小学校 榎津 優規 先生	佐賀大学教育学部 都築 彰 先生 吉岡 剛彦 先生
図画工作科	自分の思いを生かして表現する子供が育つ図画工作科学習	市丸 幸太郎	佐賀市立若楠小学校 中山 洋子 先生	佐賀大学教育学部 栗山 裕至 先生 和田 学 先生
特別活動	共に認め合いながら思いや願いを実現しようとする子供が育つ学級活動	黒岩 卓也	佐賀大学教育学部附属小学校 矢川 亮太 先生	佐賀大学教育学部 中村 尚志 先生
家庭科	生活を豊かに創造する子供が育つ家庭科学習	高月 裕子	佐賀市立春日小学校 江口 佐智子 先生	佐賀大学教育学部 中西 雪夫 先生
プログラミング教育	プログラミング的思考を用いて問題を解決する子供が育つプログラミング教育	陶山 淳史	研究主任 重富 俊彦	佐賀大学教育学部 角 和博 先生

全体講演会 15:20~16:35

放送大学 教授 (博士)

なかがわ ひとし

中川 一史 先生

【プロフィール】

放送大学教授・博士 (情報学)

横浜市立小学校教師、教育委員会、金沢大学教育学部教育実践総合センター助教授、独立行政法人メディア教育開発センター教授を経て2009年より現職。専門領域はメディア教育、情報教育。

文科省の「デジタル教科書」の効果的な活用の在り方等に関するガイドライン

検討会議、「教育の情報化に関する手引」作成検討会などの委員を歴任。国語と情報教育研究プロジェクト代表、D-project (デジタル表現研究会) 会長。数々の小中学校の実践研究の指導・助言にあたる。主な著書は、「小学校プログラミング教育の研修ガイドブック」(翔泳社刊、監修)、「学びの資質・能力 ラーニング・トゥ・ラーン」(東洋館出版社刊、共著)、「情報化社会と教育」(放送大学教育振興会) など。



佐賀大学教育学部連携校 佐賀市立本庄小学校

全体研究主題

「できるようになる」授業の創造

2年次

令和二年

二月七日(金)



「みんなのために」1年生 特別の教科 道徳

新しい時代に必要となる資質・能力の育成を目指す「学習指導要領」が、来年度から全面実施となります。本庄小学校は、昨年度から「できるようになる」授業の創造を研究主題に掲げ、各教科等において育成を目指す資質・能力を身に付けさせる授業づくりに取り組んできました。

令和2年2月7日の研究発表会においては、12教科等及び特別支援教育、外国語活動、プログラミング教育、日本語指導の授業を公開します。また、放送大学教授の中川一史先生にプログラミング教育についてご講演いただきます。

私たちは、未来社会を創造する学校教育の役割を見据え、目の前の子供の実態を基に、日々の取組の成果を活かして進化してなければなりません。本研究実践の公開が、ご参会いただいた皆様の「できるようになる」授業の創造の一助になることを願っています。

コミュニケーションを日本語に訳すとどのような言葉だろうか。「会話」「対話」「意思疎通」「以心伝心」など。ある言葉に行き着いた。音叉という器具がある。音叉をたたくと、隣にある別の音叉が鳴り始め、叩いた方の音叉を手で押さえて音を止めても別の音叉は鳴り続ける。これを「共振」という。「共振」とは、振動する物体が、外部の振動と同期して更に大きく振動することだ。「コミュニケーション」という言葉は文系分野でよく使われる。一方、たどり着いた「共振」は理系分野の言葉だった。理系文系と言わずあらゆる分野を学ぼう。不得意(科目)は自分自身が作り上げてしまった思考のための足かせだ。幸いその足かせは自分の意志で外すことができる。自分が作ってしまった見方や考え方の枠組みの外に人生の手がかりがあるかもしれない。

さて、研究主題「『できるようになる』授業の創造」について考える。授業の中で、子供自身が何が身に付いたのかを実感し、それが手がかりとして先の見通しをもつ。その見通しはやがて夢や希望に変わっていく。夢や希望は目の前に溢れている。



佐賀大学教育学部連携校
佐賀市立本庄小学校 校長 富吉 猛

佐賀大学教育学部
教授 本庄小学校 主事 岡島 俊哉

参加申し込み

1. 申し込み方法

- (1) 参加を希望される方は、「参加申込書」に記入の上、当校までFAX・郵送またはE-mailで申し込んでください。
- (2) メールで申し込む場合は、当校のホームページから「参加申込書」をダウンロードして送信してください。本校の住所、FAX番号、URLおよびメールアドレスは、下記の通りです。

〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄131-1 佐賀市立本庄小学校 研究主任 重富 俊彦 宛
 FAX:(0952) 22-3267 TEL:(0952) 22-3266
 <URL> http://cms.saga-ed.jp/hp/honjo-e/
 <E-mail> shigetomi-toshihiko@mail.saga-ed.jp (研究発表会 参加申し込みメールアドレス)

- (3) 当日受付も可ですが、事前に参加を申し込まれた方につきましては、研究紀要等資料を確保しておきますので、ぜひ事前に「参加申込書」をお送りください。

2. 会費 3,000円(研究紀要資料代金含む)

※ 当日、過去の研究紀要を500円で販売いたします。

3. 申し込み締め切り 令和2年1月24日(金)まで

4. 昼食・宿泊

- (1) 昼食を希望される方は、当日受付にて食券(600円)をお求めください。
- (2) 宿泊を希望される方は、下記へ直接お問い合わせください。

(株) JTB 佐賀支店 担当 野田 大地
 〒840-0825 佐賀県佐賀市中央本町1-10 ニュー寺本ビル内
 TEL:0952-22-0784 FAX:0952-23-1165

5. 会場案内および学校位置

- 佐賀市営バス【片道 270円】
 - ◆往路(佐賀駅バスセンター乗車)
 - ④番乗り場・行先「12番」または「臨時」
 - <臨時> 7:40 発 本庄小学校直行(約20分)
 - <臨時> 7:50 発 本庄小学校直行(約20分)
 - <定期> 8:05 発 東与賀行き
 - 本庄小学校前下車(約30分)
 - ◆復路(本庄小学校前乗車)
 - <定期> 16:51 発 佐賀駅バスセンター行き(26分)
 - <臨時> 16:55 発 佐賀駅バスセンター行き(20分)
 - <臨時> 17:00 発 佐賀駅バスセンター行き(20分)
- タクシー【片道 1200円程度】
佐賀駅⇄本庄小学校 約15~20分
- 自家用車(右図参照)
長崎道 佐賀大和ICより-263号線
-県道東与賀線を南下(約35分)
- 駐車場 ①本庄小学校運動場(正門より一方通行)
②佐賀大学教育学部附属特別支援学校
※係員の指示に従って駐車してください。

